

# 一般研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
8309	一般校の指導員のための 精神・発達障害に配慮した支援と対応 (理解と接し方編)	①平成30年 5月28日(月)～ 5月29日(火)	10	2
8310		②平成30年 6月26日(火)～ 6月27日(水)		
8311		③平成30年11月 6日(火)～11月 7日(水)		
8312		④平成31年 1月31日(木)～ 2月 1日(金)		
開催会場	①職業能力開発総合大学校(東京都小平市)		系	—
	②(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部名古屋事務所(名古屋市中区)			
	③宮城県立仙台高等技術専門学校(宮城県仙台市宮城野区)		専門分野・ 訓練の過程	訓練管理
	④岡山職業能力開発促進センター(岡山市北区)			
研修のねらい 及び 到達目標	「訓練・学習の進捗等に特別な配慮が必要な学生への支援・対応ガイド(実践編)」(以下、ガイド実践編とする。)を活用して、訓練現場にて、本人の行動特性を把握し、配慮した接し方ができることを目指します。すぐに活用できる実践的な演習が豊富にあります。 (到達目標) ・不適切な支援・指導に気づくことができる ・本人の行動特性に気づくことができる ・行動特性に合わせた適切な接し方ができる			
最低限 必要な知識				
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	1 研修を始めるにあたって (1) ガイド実践編で用いられている主な用語 (2) 支援と指導の違い (3) この研修で学ぶこと		1 H	
	2 発達障害と精神障害の基礎知識 (1) 主な発達障害(ASD、LD、ADHD) (2) 主な精神障害(統合失調症、気分障害) (3) 疑似体験演習		1 H	1 H
	3 接し方のポイント (1) やってはいけない接し方 (2) 話し方のポイント (3) 褒め方のポイント		1 H	2 H
	4 支援方法と支援体制の紹介		1 H	
	5 行動特性の気づき (1) 気づきのポイント (2) 強み・弱みの発見演習		1 H	1 H
	6 実態把握の方法 (1) フォーマルアセスメントとインフォーマルアセスメント (2) 面談による把握		1 H	1 H
7 支援機関の紹介				
			6 H	5 H
リニューアル の概要 (変更点)				
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員 (ユニット)	深江 裕忠、石原 まほろ (職業能力開発原理ユニット) (受講者支援ユニット)			
使用する機器等	各種アセスメント			
受講者が用意 するテキスト (予定)				